

むすんで ひらいて

第38号

発行日
平成29年9月

発行：福井市地区社協連絡協議会

〒910-0018 福井市田原1丁目13-6フェニックス・プラザ1階 (社会福祉法人 福井市社会福祉協議会内)
TEL 0776-26-1853 FAX 0776-26-9109



平成29年度 地区社協連絡協議会 名簿 (敬称略)

役職	選出区分 (ブロック名)	地区名	氏名
会長	全市	宝永	松成嘉實
副会長	みなみ	社南	中谷勝治
副会長	あずま	岡保	山崎 宇左工門
理事	あたご	足羽	宮原義典
理事	不死鳥	松本	黒川俊枝
理事	九頭龍	中藤島	北野征義
理事	光	安居	小林 享
理事	川西	棗	寺前 一成
理事	足羽	上文殊	中川 邦男
監事	全市	湊	紺谷 惠一
監事	全市	社西	今富 廣子

- 事業計画
- 今年度、重点的に取り組む事業を紹介します。
- ① 地区社協活動の担い手づくりと広報
↓地区社協広報紙作成の講習会、ボランティア講座の開催協力など
 - ② 地区社協及びブロック相互並びに市社協との情報交換と活動のレベルアップ
↓新任地区社協会長情報交換会、ブロック地区社協連絡会の開催など
 - ③ 見守り活動と関連事業（自治会型「デイホームや食事サービス等」）の一体的な取り組み
↓福祉委員見守り活動アンケートの協力など
 - ④ 福祉委員と民生児童委員、関係機関の連携強化
↓福祉委員と民生児童委員、関係機関との情報交換会の実施など
 - ⑤ 市社協や行政機関への提言

4月20日、フェニックス・プラザ内に事務所移転後、初めてとなる総会を小ホールにて開催しました。平成28年度事業報告・収支決算、平成29年度事業計画・収支予算が承認されました。

平成29年度 地区社協連絡協議会 総会

平成29年度

平成29年度 各地区社協会長 名簿 (敬称略)

	地区名	会長名
あたご	木田	川中 洋治
	豊	高見 俊和
	足羽	宮原 義典
不死鳥	湊	紺谷 惠一
	春山	近藤 輝彦
	宝永	松本 嘉實
	順化	村田 眞一★
光	松本	黒川 俊枝
	日之出	黒川 義規
	旭	渡辺 本爾
みなみ	日新	井上 清
	清明	吉田 優
	東安居	竹内 清
	社南	中谷 勝治
	社北	関西 愛子
社西	今富 廣子	
麻生	津中 正和★	

	地区名	会長名
あずま	和田	西村 晟★
	山田	村田 嘉孝
	啓蒙	野路 英二
	岡保	山崎 宇左工門
	東藤島	杉本 攸介
九頭龍	西藤島	野中 市右工門
	中藤島	北野 征義
	河合	毛利 俊輔
	森田	中村 誠
	明新	小林 修二
光	安一	小田 享
	光	竹田 法英
	殿下	竹原 健一
	越廼	刀襦 麒一
	清水西	神子 雄次
	清水東	河村 三智夫
	清水南	荒井 彦一
清水北	平 寛	

	地区名	会長名
川	大安寺	藤田 雄次
	大國	刀襦 茂美★
	鶺鴒	鈴木 征一
西	棗	寺前 納一
	鷹巣	庄松 並久
	本郷	松並 久太夫
足羽	宮ノ下	小西 安一
	酒生	村田 忠一
	一乘	坂下 義博
	上文殊	中川 邦男★
	文殊	土田 昭治
美	六条	寺横 紀廣
	東郷山	北川 照男

★は平成29年度新任の会長

こんな研修やっています



今年度の福井市地区社協連絡協議会では、上半期に多くの研修を開催しました。今回は、その一部を紹介します。

食事サービス事業に関わる
役員、ボランティアの方に

第1回地域福祉リーダー研修会

平成29年5月26日

市内49地区社協では、ひとり暮らしの高齢者を対象とした食事サービス事業（配食・会食）を行い、笑顔でお弁当を届けながら、高齢者を見守っています。今回は、食事サービス事業を安全に実施するため、食中毒への対策や高齢者に喜ばれるお弁当作りのコツについて学びました。

参加者からは「毎年この研修があることで、食中毒対策の大切さを再認識できる」「加齢による味覚の変化に合わせた味付けを実践していきたい」といった声が聞かれました。



自治会型デイホーム事業に関
わる協力ボランティアの方に

第2回地域福祉リーダー研修会

平成29年6月5日
6月12日

デイホーム中の予期せぬ事故やケガに備えるため、地区社協役員、協力ボランティア、そしてデイホーム専任職員が心肺蘇生法、AED（自動体外式除細動器）の使用方法などを学びました。

参加者からは「実際には起こって欲しくない事ですが、学んでおく事はとても大切だと思った」「人工呼吸はテレビで見てはいたが、やってみると意外と難しい」といった声が聞かれました。



地区ごとに開催する研修

民生委員と
福祉委員の方に

民生委員・福祉委員合同研修会

地域支え合いマップ

住宅地図に要支援者宅や支援者宅、避難場所等を書き込み可視化しながら、見守り方法を話し合います。



民生委員と福祉委員等が、民生委員の担当エリアごとにグループをつくり、エリア内の要支援者について情報交換や見守り方法を話し合います。

民生委員・福祉委員情報交換

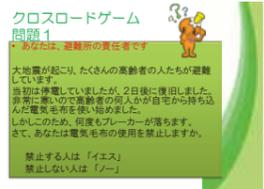
助け合い体験ゲーム

カードゲームを通して、助ける側、助けられる側の両方を体験し、ご近所や仲間たちの助け合いの大切さ、助けてほしいと声を出すことの難しさについて学びます。



防災講座

災害時に備え、避難行動要支援者の対応に必要な知識・方法・技術などを学びます。



その他、認知症に関して学ぶ認知症サポーター養成講座やご近所力（ご近所での助け合いの力）をチェックシートで確認し合う研修など、各地区の状況に応じた研修を開催しています。



福祉委員に向けた研修

新任の福祉委員
の方に

新任福祉委員研修会

平成29年4月8日

今年度は改選の年ではありませんが、途中交替された新任福祉委員を対象に研修会を開催し、福祉委員の役割や避難行動要支援制度について学んでもらいました。現在福祉委員として活躍中の松本地区須藤さん、日之出地区竹中さんからは、活動のきっかけや内容、嬉しかったこと、気づいたことのほか、実践を通して得たことを発表していただきました。



福祉委員の方に

福祉委員スキルアップ研修会 （見守り活動に関する研修会）

平成29年7月1日
7月13日
7月20日

「楽しみながらかわる支援のあり方」と題して、福井県立大学准教授吉弘淳一先生が、尾木ママ風の喋りと話術で、ご指導くださいました（同内容で3回開催）。隣席の人とのコミュニケーションや演習、エゴグラムなど、参加型の楽しい研修で、笑顔の中、あっという間の2時間半が過ぎました。参加者は、自分自身を見つめ直すきっかけにもなったのではないのでしょうか。



地区社協に関わる人に向けた研修

地区社協会計
担当者の方に

地区社協会計手順の説明会

平成29年5月11日

地区社協事業の財源は、地域住民からの会費や共同募金、補助金などで賄われ、その会計業務を担うのが、地区社協会計担当者の方です。説明会では、予算、決算の作成をはじめ、会計書類や経理帳票の記入方法、源泉徴収の手続き方法などのレクチャーを受けました。会計の透明性を高め、信頼を確保するため、熱心に学ぶ姿勢がみられました。



新任地区社協
会長の方に

新任地区社協会長情報交換会

平成29年7月7日

今年または昨年、新たに地区社協会長に就任された方を中心に情報交換会を開催しました。初めに地区社協のイロハを学び、その後は小グループに分かれて、日ごろ、地区社協活動をすすめる上で、困っていることや悩み等を情報交換し合いました。

会長同士で疑問をぶつけあい、課題を共有し、共感しあう…そんな時間になりました。





地区社協の活動と取り組みを紹介します

足羽地区

高齢者と児童との楽しい交流

足羽地区社会福祉協議会

会長 宮原義典

足羽公民館で行っている自治会型デイホーム「すずらん会」では年に2回、地域の足羽小児童の訪問を受け、世代を越えたふれあいの時間を持っています。5年ほど前から毎年春秋の恒例行事になっており、デイホーム訪問は足羽小児童にとっても総合学習の時間を利用した6年生の地域活動として定着しています。

今年1回目は5月に実施され、6年生33人と担任の先生2人が足羽公民館を訪れました。デイホームには地域のお年寄り15人とスタッフ6人が参加しました。

児童代表は「地域の方々とお会いするのを楽しみにしてきました。」とあいさつし、早速、ふれあいタイムで交流しました。児童は二人一組になり、自己紹介をしながら代わる代



わるお年寄りの肩をもみ、腕さすりをしました。あちこちで笑顔が弾み、会場はすぐに打ち解けて和やかな雰囲気になりました。

児童は「肩たたきや腕さすりをしておばあちゃんが『気持ちいい』と言ってくれたのでとてもうれしかったです」「おばあちゃんから『ありがとう』と言われ、心が温かくなりました」などと話し、次回のふれあいを楽しみにする感想も多く聞かれました。一人ひとりに優しい気持ちで芽生え、児童にとっても貴重な体験になったようです。

デイホーム訪問は、児童が地域の中で育ててもらっていることを学ぶ機会としてもとらえられています。高齢者と児童の双方が世代を越えて親しみ、理解し合う行事としてさらに定着させていきたいものです。

麻生津地区

福祉まつり ～みんなであそぼう～ 元気なまち あそぼう

麻生津地区社会福祉協議会

会長 中村正和

麻生津地区社協では、毎年、地区社協単独で「福祉まつり」を開催しています。本年度は6月開催となり、去る6月17日に「みんなであそぼう」元気なまち あそぼうのテーマのもと、にぎやかに行われました。

福井しあわせ元気国体・大会のマスケットキャラクターはびりゅう君の登場に始まり、あさがお児童館の子どもたちによる元気あふれる歌やダンス、鯖江市のご長寿アイドルグループ「SBE80」によるオンステージ、高齢者の皆様による福祉用品体験コーナー等、なごやかな雰囲気会場が包まれました。

さらに、日赤奉仕団の皆様による手作りランチ、介護食の試食のカフェコーナーを楽しんだ後は、『童謡を歌う会』の皆様と一緒に懐かしい歌をうたい、笑顔あふれるひとときを過ごしていただきました。

また、「ちょボラ」と銘打って自分でもできるちよっとだけボランティアとして、福祉まつり当日、ご家庭にあるアルミ缶とベルマークを1本でも1枚でも持って来ていただくように呼びかけました。会場にお持ち

市内49地区社協の活動を順番に自己紹介しています。

いただきましたアルミ缶やベルマークは、麻生津小学校へ提供しました。



プログラム	
9:30-10:00	オープニング式典 あさがお児童館児童のみなさん 元気なまちあそぼう
10:10-11:00	SBE80<カハレS-B-Eイト> オンステージ みんなであそぼう <体験コーナー> 口3モ子防ダズ体験 高齢者体験
11:30-12:30	福祉まつり *ちよっとあそぼうカフェ(介護食・リハビ補助食品)でひと休み 福祉カフェ *日赤奉仕団健康分団の皆さま手作りランチサービスします。
12:30	お楽しみカフェ *ランチを楽しむから身と胃でお楽しみ 【高層を歌う会の皆さま】 【本館ワゴン屋敷の皆様】
13:30	フィナーレ *お花の苗プレゼント 種袋の花、福井産の花を祝がせましよう!

コーナーのご案内